



# 学校だより

12月号



令和3年11月30日  
横浜市立能見台南小学校

学校ホームページ  
QRコード

12月4日～10日は人権週間です。

校長 榊原 一紀

27日(土)に行われました南小学習フェスティバルへのご参観ありがとうございました。子どもたちが真剣に取り組んでいる姿はいかがだったでしょうか。当日を迎えるまでの準備にも力が入っていました。子どもたちに配られているタブレットもたくさん活用されていました。自分たちで作上げようとする主体性も感じました。

先日、1年生の道徳の授業を見ました。学んでほしい価値はきまりの大切さです。価値を学ぶ教材の話は次のようなものです。学校からの帰り道、友達がもらった子犬を見るために寄り道をしてしまい、先生や家族に心配させてしまうという内容です。この話を通して、約束やきまりを守らないことが周りの人に心配や迷惑をかけることに気づき、生活の中できまりを守ろうとする気持ちを育てる学習です。普段、きまりを守れない理由に「ちょっとなら」「疲れてしまったから」など、心の弱さがあることを感じながら、最後には周りの人に心配や迷惑をかけないようにする気持ちを大切にすることで、きまりや約束を守ることができるという考えに至りました。「廊下を走ってしまうことがあったけど気を付ける。」など普段の自分たちの様子を振り返り、きまりや約束を守れるかっこよい自分になろうという前向きな姿が見られました。1年生のこのクラスでは、みんなが気持ちよく生活することができるのだらうと感じています。

また、コミュニケーションを考える研修に参加した時のことです。「まじめだね」「おとなしいね」「一生懸命だね」「個性的だね」「マイペースだね」のカード5枚を、言われていやな順に並べる活動をしました。そこに参加した人の並べ方が思った以上に違うことやいやな理由が様々あることに気づき、いやなことの感覚は人によってズレやすいことを感じました。その研修を通して、考え方や大切にしていることは、みな同じではないという事を認識してコミュニケーションを行うこと、そして、相手のことを考えて接することが大切だと感じました。

12月4日～10日は人権週間です。

人権とは、すべての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利とされています。つまり、みんなが気持ちよく生活できるように、きまりや約束を守って、みな考え方は違うと意識しながら、相手のことを考えて過ごすことが大事なのだと思います。この週間に合わせて、今日の朝会で、子どもたちに人権について話をしました。今後、各クラスでは、横浜プログラムや道徳の学習を通して、自分や友達によさに気づくことやコミュニケーションスキルを育てる授業を行います。ご家庭で人権について話し合ってみてはいかがでしょうか。